

## 平成22年1月期 第2四半期決算短信(非連結)

平成21年9月9日

上場会社名 モロゾフ株式会社

上場取引所 東大

コード番号 2217 URL <http://www.morozoff.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 川喜多 佑一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 尾崎 史朗

四半期報告書提出予定日 平成21年9月14日

TEL 078-822-5000

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年1月期第2四半期の業績(平成21年2月1日～平成21年7月31日)

## (1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年1月期第2四半期	13,447	—	126	—	178	—	△181	—
21年1月期第2四半期	13,900	5.0	468	△26.8	505	△22.6	247	△53.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年1月期第2四半期	△4.99	—
21年1月期第2四半期	6.82	—

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年1月期第2四半期	18,674	11,131	59.6	306.30
21年1月期	19,231	11,486	59.7	316.00

(参考) 自己資本 22年1月期第2四半期 11,131百万円 21年1月期 11,486百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年1月期	—	0.00	—	6.00	6.00
22年1月期	—	0.00	—	—	—
22年1月期 (予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年1月期の業績予想(平成21年2月1日～平成22年1月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,000	0.2	330	△36.5	355	△37.6	△200	—	△5.50

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年1月期第2四半期	36,692,267株	21年1月期	36,692,267株
② 期末自己株式数	22年1月期第2四半期	352,081株	21年1月期	341,379株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年1月期第2四半期	36,343,774株	21年1月期第2四半期	36,361,430株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる場合があります。業績予想に関しましては、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。
2. 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い、四半期財務諸表を作成しております。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、世界的な金融危機による景気の悪化が企業業績や雇用情勢に影響を及ぼし、個人消費が引き続き低迷する厳しい状況で推移しました。

このような状況のもとで、当社はお菓子を通して心豊かな生活をお届けすることを基本姿勢とし、商品の開発・改善により売上向上に取り組むとともに、「すべてはお客様の笑顔のために」を基本とし、安心、安全かつ高品質な商品をお客様に提供し続けることに注力いたしました。

売上高につきましては、バレンタインデーやホワイトデーをはじめとするイベント商戦の成功はあったものの、個人消費の冷え込みが続く中、天候不順や新型インフルエンザの影響も大きく、デイリーユース向けの洋生菓子が低調に推移し、当第2四半期累計期間の売上高は13,447百万円となりました。

損益面におきましては、減収に加え、包装紙類・紙器類を中心とした材料費の高止まりや洋生菓子の売上不振に伴う工場稼働率の低下による売上原価の上昇などの要因で、営業利益は126百万円、経常利益は178百万円となりました。四半期純損失につきましては、固定資産の譲渡に伴う減損損失の計上もあり、181百万円となりました。

### 2. 財政状態に関する定性的情報

#### ①財政状態

当第2四半期会計期間末における総資産は前事業年度末に比べ557百万円減少し、18,674百万円となりました。資産の増減の主なもの、有価証券の増加額1,090百万円、有形固定資産の増加額736百万円、仕掛品の増加額590百万円、受取手形及び売掛金の減少額1,528百万円、商品及び製品の減少額1,376百万円であります。負債は前事業年度末に比べ201百万円減少し、7,542百万円となりました。これは主にその他流動負債の増加額1,004百万円、支払手形及び買掛金の減少額811百万円、その他固定負債の減少額236百万円によるものであります。純資産は前事業年度末に比べ355百万円減少し、11,131百万円となりました。これは主に利益剰余金の減少額256百万円、土地再評価差額金の減少額142百万円によるものであります。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前事業年度末に比べ764百万円増加し、当第2四半期会計期間末には1,447百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動の結果得られた資金は1,700百万円となりました。これは主に売上債権の減少額1,528百万円等によるものです。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動の結果使用した資金は718百万円となりました。これは主に有価証券の売却による収入1,947百万円、有価証券の取得による支出2,344百万円、有形及び無形固定資産の取得による支出352百万円等によるものです。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動の結果使用した資金は217百万円となりました。これは主に配当金の支払額214百万円によるものです。

### 3. 業績予想に関する定性的情報

平成21年8月31日に発表いたしました平成22年1月期の通期の業績予想について変更はございません。

なお、今後の経営環境等の変化により、業績予想について見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

#### 4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

当第2四半期累計期間(自 平成21年2月1日 至 平成21年7月31日)

記載すべき重要な事項はありません。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

(3) 追加情報

当第2四半期累計期間(自 平成21年2月1日 至 平成21年7月31日)

当社は、平成20年度の法人税法の改正を契機として資産の利用状況等を見直した結果、機械及び装置の耐用年数を変更しております。

この変更による損益に与える影響は軽微であります。

5. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年7月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	456,421	382,318
受取手形及び売掛金	2,924,941	4,453,146
有価証券	1,420,709	330,242
商品及び製品	741,235	2,117,898
仕掛品	841,755	251,298
原材料及び貯蔵品	371,450	404,928
その他	370,735	315,319
貸倒引当金	△11,900	△17,700
流動資産合計	7,115,349	8,237,452
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,670,415	1,802,619
土地	4,229,168	4,521,681
その他(純額)	2,955,767	1,794,726
有形固定資産合計	8,855,352	8,119,026
無形固定資産	109,143	123,309
投資その他の資産		
投資有価証券	1,384,633	1,318,980
その他	1,235,943	1,459,039
貸倒引当金	△26,300	△26,100
投資その他の資産合計	2,594,277	2,751,919
固定資産合計	11,558,773	10,994,255
資産合計	18,674,122	19,231,708
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,166,021	2,977,872
短期借入金	1,850,000	1,850,000
未払法人税等	168,500	314,704
賞与引当金	291,880	304,490
その他	2,326,402	1,321,791
流動負債合計	6,802,803	6,768,857
固定負債		
退職給付引当金	53,114	52,144
その他	687,069	923,886
固定負債合計	740,184	976,031
負債合計	7,542,987	7,744,888

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年7月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年1月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,737,467	3,737,467
資本剰余金	3,921,014	3,920,840
利益剰余金	3,495,698	3,752,015
自己株式	△88,539	△85,155
株主資本合計	11,065,640	11,325,168
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	87,298	40,486
土地再評価差額金	△21,804	121,164
評価・換算差額等合計	65,494	161,650
純資産合計	11,131,134	11,486,819
負債純資産合計	18,674,122	19,231,708

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	当第2四半期累計期間 (自 平成21年2月1日 至 平成21年7月31日)
売上高	13,447,040
売上原価	7,452,069
売上総利益	5,994,971
販売費及び一般管理費	5,868,547
営業利益	126,423
営業外収益	
受取利息	7,006
受取配当金	23,098
受取賃貸料	7,116
利用分量配当金	15,470
その他	22,387
営業外収益合計	75,078
営業外費用	
支払利息	14,978
賃貸費用	4,845
その他	3,124
営業外費用合計	22,948
経常利益	178,553
特別利益	
貸倒引当金戻入額	5,853
特別利益合計	5,853
特別損失	
固定資産除売却損	36,794
減損損失	409,876
特別損失合計	446,670
税引前四半期純損失(△)	△262,263
法人税、住民税及び事業税	144,068
法人税等調整額	△225,151
法人税等合計	△81,082
四半期純損失(△)	△181,180

(第2四半期会計期間)

(単位:千円)

	当第2四半期会計期間 (自 平成21年5月1日 至 平成21年7月31日)
売上高	5,662,788
売上原価	3,090,347
売上総利益	2,572,441
販売費及び一般管理費	2,830,075
営業損失(△)	△257,634
営業外収益	
受取利息	3,740
受取配当金	21,895
受取賃貸料	3,558
利用分量配当金	15,470
その他	14,523
営業外収益合計	59,187
営業外費用	
支払利息	7,590
賃貸費用	2,431
その他	2,316
営業外費用合計	12,337
経常損失(△)	△210,783
特別損失	
固定資産除売却損	32,342
減損損失	409,876
特別損失合計	442,218
税引前四半期純損失(△)	△653,002
法人税、住民税及び事業税	△213,184
法人税等調整額	△48,036
法人税等合計	△261,220
四半期純損失(△)	△391,781



## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自 平成21年2月1日 至 平成21年7月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税引前四半期純損失 (△)	△262,263
減価償却費	349,983
減損損失	409,876
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△12,610
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	969
前払年金費用の増減額 (△は増加)	192,478
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5,600
支払利息	14,978
受取利息及び受取配当金	△30,105
固定資産除売却損益 (△は益)	36,794
売上債権の増減額 (△は増加)	1,528,204
たな卸資産の増減額 (△は増加)	819,683
仕入債務の増減額 (△は減少)	△811,850
その他	△251,123
小計	1,979,417
利息及び配当金の受取額	27,093
利息の支払額	△14,898
法人税等の支払額	△291,528
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,700,083
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
定期預金の預入による支出	△300,000
定期預金の払戻による収入	300,000
有価証券の取得による支出	△2,344,694
有価証券の売却による収入	1,947,565
有形及び無形固定資産の取得による支出	△352,229
有形及び無形固定資産の売却による収入	400
投資有価証券の取得による支出	△2,437
その他	33,259
投資活動によるキャッシュ・フロー	△718,136
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
配当金の支払額	△214,149
その他	△3,210
財務活動によるキャッシュ・フロー	△217,359
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	764,587
現金及び現金同等物の期首残高	682,641
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,447,229

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 「参考資料」

## 前年同四半期に係る財務諸表

## (1) 中間損益計算書

区分	前中間会計期間 (自 平成20年2月1日 至 平成20年7月31日)		
	金額 (千円)		百分比 (%)
I 売上高		13,900,038	100.0
II 売上原価		7,493,746	53.9
売上総利益		6,406,291	46.1
III 販売費及び一般管理費		5,938,122	42.7
営業利益		468,169	3.4
IV 営業外収益		62,779	0.5
V 営業外費用		25,560	0.2
経常利益		505,387	3.7
VI 特別利益		3,100	0.0
VII 特別損失		30,150	0.2
税引前中間純利益		478,336	3.5
法人税、住民税及び事業税	264,271		
法人税等調整額	△33,746	230,525	1.7
中間純利益		247,811	1.8

## (2) 中間キャッシュ・フロー計算書

	前中間会計期間 (自 平成20年2月1日 至 平成20年7月31日)
区分	金額(千円)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税引前中間純利益	478,336
減価償却費	371,450
減損損失	965
賞与引当金の増減額(減少:△)	△17,875
退職給付引当金の増減額(減少:△)	3,986
前払年金費用の増減額(増加:△)	90,398
貸倒引当金の増減額(減少:△)	△3,100
支払利息	19,639
受取利息及び受取配当金	△36,658
投資有価証券評価損	9,895
固定資産除売却損	19,290
売上債権の増減額(増加:△)	825,203
たな卸資産の増減額(増加:△)	985,976
仕入債務の増減額(減少:△)	△539,476
未払消費税等の増減額(減少:△)	△81,120
その他	△229,063
小計	1,897,850
利息及び配当金の受取額	35,890
利息の支払額	△20,546
法人税等の支払額	△61,068
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,852,124
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有価証券の取得による支出	△1,697,478
有価証券の売却による収入	1,103,386
有形・無形固定資産の取得による支出	△948,512
投資有価証券の取得による支出	△2,320
投資有価証券の売却による収入	115
貸付金の回収による収入	10,454
保証金及び敷金の支払額	△38,083
保証金及び敷金の戻入額	5,571
長期前払費用の支出	△1,626
その他の投資の支払額	△1,302
その他の投資の戻入額	15,409
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,554,385
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
配当金の支払額	△216,472
その他	△1,641
財務活動によるキャッシュ・フロー	△218,114
<b>IV 現金及び現金同等物の増減額</b>	79,624
<b>V 現金及び現金同等物の期首残高</b>	1,249,292
<b>VI 現金及び現金同等物の中間期末残高</b>	1,328,917

## 6. その他の情報

## 販売実績

当第2四半期累計期間の販売実績を事業部門別商品群別に示すと、次のとおりであります。

区分	当第2四半期累計期間 (自 平成21年2月1日 至 平成21年7月30日)
干菓子群 (千円)	8,881,757
洋生菓子群 (千円)	3,414,332
その他菓子群 (千円)	313,243
菓子部門計 (千円)	12,609,332
喫茶・レストラン (千円)	837,708
合計 (千円)	13,447,040

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

当第2四半期累計期間の販売実績を事業部門別商品群別に示すと、次のとおりであります。

区分 (商品群)	主要品目
干菓子群	(チョコレート) プレミアムチョコレートセレクション、セピアの宝石、りんごのチョコレート、ラウンドプレーン等。 (キャンディ) ファンシーキャンディ、ココアピーナッツ等。 (焼菓子) アルカディア、オデット、ティーブレイク、ファヤージュ、パリュージュ等。 (レトルト菓子) ファンシーデザート、フルーツオブフルーツ、ザ・プリン、白いチーズケーキ、凍らせてシャーベット等。 (詰合せ) ハッピーパーティ、サマーロイヤルタイム、サマーイング、サマーグリーティングズ等。
洋生菓子群	(チルドデザート) カスタードプリン、季節のプリン、季節のゼリー、フルージェル等。 (ケーキ) チーズケーキ、チョコレートケーキ、ミニケーキ等。 (半生菓子) ブロードランド、ハイランド等。
その他菓子群	焼きたてクッキー、グラスオショコラ等。